

# 発達障害と犯罪・非行

## ～発達障害児の困り感の解決策を探る～

今年度、当センターは、広島県から『発達障害医療機関ネットワーク構築事業』の委託を受け、『発達障害コメディカル養成研修』を開催します。

発達障害児の困り感の中には、犯罪や非行といった問題行動が挙げられます。問題行動に至るまでの段階、生じてしまった後の段階における関わりについて支援者が学び、支援者同士で支援方針を共有・連携を図っていくことが重要です。

本研修では、京都工芸繊維大学アクセシビリティ・コミュニケーション支援センター カウンセラー 藤川洋子先生を講師にお招きし、犯罪・非行といった問題行動、効果的な対応方法について理解を深めていきます。発達障害児・者の支援に携わる方々のご参加を心よりお待ちしております。

講師 ふじかわ ようこ  
**藤川 洋子 先生**

京都工芸繊維大学 アクセシビリティ・コミュニケーション支援センター カウンセラー

### 【講師紹介】

家庭裁判所調査官として大阪、京都、名古屋、大津、東京の家裁勤務を経て、京都ノートルダム女子大学心理学部教授（2016年名誉教授）。2015年京都工芸繊維大学教授。東京大学医学部客員研究員。京都府特別支援教育専門家チーム委員。臨床心理士。現在、京都ノートルダム女子大学客員教授。京都工芸繊維大学非常勤カウンセラー。「わたしは家裁調査官」（日本評論社1996）「わたしの出会った少年たち」（日本教育新聞社2005）「非行と広汎性発達障害」（日本評論社2010）「触法発達障害者への複合的支援—司法・福祉・心理・医学による連携」（福村出版2011）「ASDとカモフラージュCAT-Qからわかること」（金剛出版2024）等 著者多数

研修形態 **WEB 研修会**（ YouTube による配信 ）

視聴可能期間

令和7年1月17日（金）16時 ～1月27日（月）16時

（動画時間は3時間程度）

**対象** 県内の医療、保健、福祉、教育、司法、行政関係者

**参加費** 無料

**主催** 広島県 広島県立総合リハビリテーションセンター

### 申し込み方法

以下の URL か QR コードから申し込みフォームに入ってください、必要事項を入力して、お申込みください。

申し込み URL :

<https://forms.office.com/r/pg94GvBjrC?origin=IprLink>



QR コード

※ 広島県ホームページからも、次のとおり、受講申込フォームにアクセスすることができます。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/62/hattatsu-kensyu-06.html>

「トップページ>組織でさがす>健康福祉局>障害者支援課>発達障害児（者）支援>令和6年度発達障害支援者対象研修の実施予定について」のページにおける「受講者募集中の研修」から、当該研修の受講申込入力フォームの URL をクリック。

**申し込み期限：令和6年12月27日（金）**

※ 受講決定メールを令和7年1月9日（木）～14日（火）迄に送信します。

※ 令和7年1月15日（水）を過ぎても受講決定メールが届いていない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

問い合わせ先：広島県立総合リハビリテーションセンター  
発達訓練科 井上・石原・梅木・大島

※メールにてお問い合わせください メール：[shinri03@hiroshima-wsc.jp](mailto:shinri03@hiroshima-wsc.jp)